

久喜市市民大学 平成23年度学生募集

市民大学（まなびすとカレッジ）は、市民の生涯学習活動・ボランティア活動のリーダーとなる人を育てることを目的とした2年制の大学で、大学院を併設しています。
応募資格 30歳以上（平成23年4月1日現在）の方
募集人数 40人（定員を超えた場合は、各種講座の受講歴を参考に市民大学運営委員会決定）

教育課程 久喜市をよく知るための基礎講座、広い視野から課題を捉えるための教養講座、市民の生涯学習活動を支援するための講座・体験活動
学習場所 主にふれあいセンター久喜
学習時間 主に水・金曜日の19時から21時まで（土・日曜日の講座もあります。）
費用 年間9000円（学習保険料を含む）
 ※現地研修参加費や自主活動費など、別途、自己負担になるものもあります。

申込期限 2月28日（月）消印有効
申込方法・問合せ 往復はがきに横書きで、上から順に①市民大学入学希望、②氏名・性別、③住所、④生年月日、

⑤電話番号、⑥各種講座の受講歴やボランティア活動歴を記入の上、郵送で、生涯学習課久喜市市民大学担当（〒346-18501 所在地記入不要 内線4284）へ

久喜市高齢者大学 平成23年度新入生募集

高齢者大学は、高齢者に対し、実際の生活に即した教養の向上を図り、趣味活動や社会参加による生きがいを高めることを目的とした4年制の大学です。
対象 60歳以上（昭和26年4月1日以前生まれ）の市内在住の方で、4年間学業ができる方
定員 220人（超えた場合抽選）
学習・行事内容 市や県の自然、歴史、文学、健康安全、音楽、現地研修、体育祭、発表会、作品展示会など、年間20回程度開催
 ※学習は通常、月・水・金曜日のいずれかの午前中です。学校行事は1日になる場合もあります。

自主活動 クラブ活動やボランティア活動等で、活動日数

飼い猫の室内飼について

猫の飼い主のみなさん、猫をどのように飼っていますか。放し飼いをされている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。しかし、放し飼いにすることで、飼い猫が他人の敷地内でフンや尿をしたり、車に傷をつけてしまうなど、近所の方に迷惑をかけているかもしれません。「うちの猫は大丈夫」と思っている人も、

により人に迷惑を及ぼすことのないよう努めること』、『疾病の感染防止、不慮の事故防止等ねこの健康及び安全の保持並びに周辺環境の保全の観点から、当該ねこ屋内飼養に努めること』などといった基準が示されています。

猫は、縄張りの中で生きる習性を持ちますが、狭い室内であっても、子猫のころから屋外に出さずに飼っていれば、ストレスを感じずに暮らしていくことができます。それまで放し飼いでいた猫の場合は、その年月が長いほど困難となりますが、猫用のおもちゃなどで遊んであげる時間を作ったり、広さよりも高さを好む猫のためにタンヌや市販の「猫タワー」などを利用して上下運動をしやすい環境を整えるなど、家の中で十分に刺激的であれば、相対的に外への関心は薄らぐため、室内飼いへの転換に成功する場合もあるようです。

外に出さないことについては「かわいそう」と思われるかもしれませんが。しかし、猫は習慣の動物ともいわれ、家にいることが習慣となれば、外出することが逆にストレスとなることすらあるのです。愛猫を危険にさらしたり、愛猫が近所の方とのトラブルの元になるのを防ぐためにも、猫はなるべく室内で飼うようにしましょう。どうしても室内で飼うことができない場合であっても、トイレは必ず家で済ませる習慣をつけさせ、首輪には迷子札などを着けるなど、周囲に迷惑がかからないようにしましょう。

上、迷惑をかけていないという保証はどこにもないのです。実際にそれが近所同士のトラブルに発展することもあります。また、放し飼いにすることは、交通事故や野良猫などとの喧嘩、伝染病など、猫にとって様々な危険が伴います。猫の飼い方については「家庭動物等の飼養及び保管に関する基準」（環境省告示第37号）において、『ねこの所有者等は、周辺環境に応じた適切な飼養及び保管を行うこと

また、去勢・不妊手術をする
申込期限 2月18日（金）消印有効
申込み・問合せ 往復はがきに横書きで、上から順に①高齢者大学入学希望、②氏名、③住所、④生年月日、⑤性別、⑥電話番号を記入の上、

ることで発情（繁殖）のストレスから解放されるため、より室内飼いがしやすくなります。
 ※②③⑤⑥については、学内連絡等の資料として名簿に掲載します。

は個人によって異なります。
費用 年間2000円（学習保険料を含む）
 ※ただし、現地研修・修学旅行参加費や自主活動費など、別途自己負担になるものもあります。

郵送で、生涯学習課高齢者大学担当（〒346-18501 所在地記入不要 内線4284）へ